ABiLINX 1801

取扱説明書

HYTEC INTER Co., Ltd.

第 1 版

管理番号:TEC-00-MA0194-01

ご注意

- 本書の中に含まれる情報は、弊社（ハイテクインター株式会社）の所有するものであり、弊社の同意なしに、全体または一部を複写または転載することは禁止されています。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一、ご不審な点や誤り、記載漏れなどのお気づきの点がありましたらご連絡ください。

電波障害自主規制について

この装置は，クラスＢ情報技術装置です。この装置は，家庭環境で使用することを目的としていますが，この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると，受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。　　ＶＣＣＩ－Ｂ

改版履歴

第 1 版　2015 年 05 月 12 日　　新規作成

ご使用上の注意事項

- 本製品をご使用の際は、取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本製品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- 本製品を直射日光の当たる場所や、温度の高い場所で使用しないでください。本体内部の温度が上がり、故障や火災の原因になることがあります。
- 本製品を暖房器具などのそばに置かないでください。ケーブルの被覆が溶けて感電や故障、火災の原因になることがあります。
- 本製品をほこりや湿気の多い場所、油煙や湯気のあたる場所で使用しないでください。故障や火災の原因になることがあります。
- 本製品を重ねて使用しないでください。故障や火災の原因になることがあります。
- 通気口をふさがないでください。本体内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
- 通気口の隙間などから液体、金属などの異物を入れないでください。感電や故障の原因になることがあります。
- 付属のACアダプタは本製品専用となります。他の機器には接続しないでください。
  また、付属品以外のACアダプタを本製品に接続しないでください。
- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは天災、停電等の外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、弊社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は、改良のため予告なしに仕様が変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。

目次

1 製品概要 6

2 梱包物一覧 7

3 製品外観 8

4 モデムの設定 10

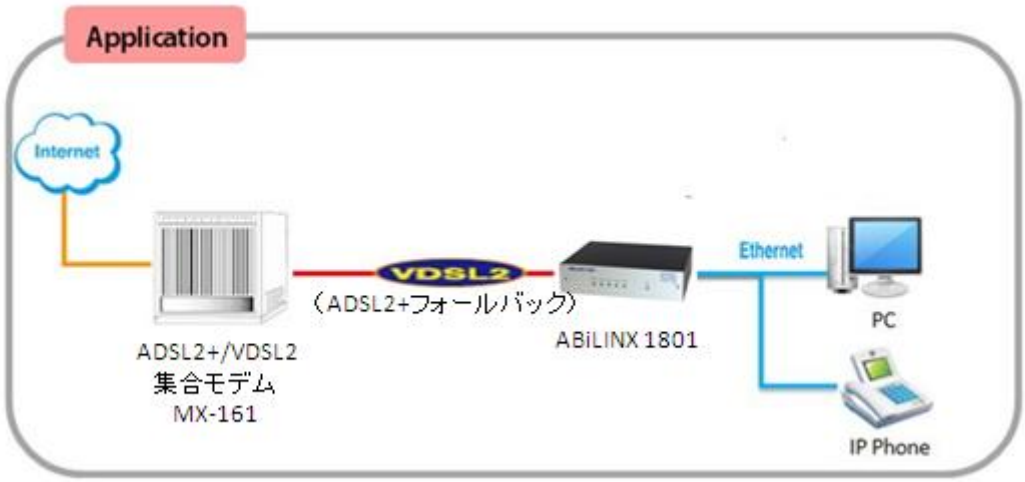
4.1 モデムへのログイン 10
4.2 クイックセットアップ 11
4.3 Network 設定 13
4.4 Advance 設定 18
4.5 Security 設定 21
4.6 Management の設定 27
4.7 Show – モデム情報表示 32
4.8 Status – モデム状態表示 34
4.9 Utilities – メンテナンス用ツール 37

5 製品仕様 39

6 製品保証 40

1 製品概要

本製品は、VDSL2/ADSL2+規格に対応し、Plug-and-Play（トランスペアレントブリッジ）として動作するブロードバンドアクセスモデムです。



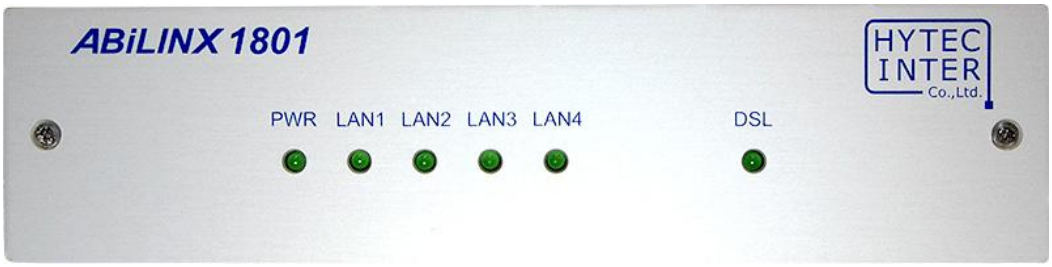
2 梱包物一覧

ご使用いただく前に本体と付属品を確認してください。万一、不足の品がありましたら、お手数ですがお買い上げの販売店までご連絡ください。

名　称	数 量
ABiLINX 1801 本体	1 台
AC アダプタ	1 個

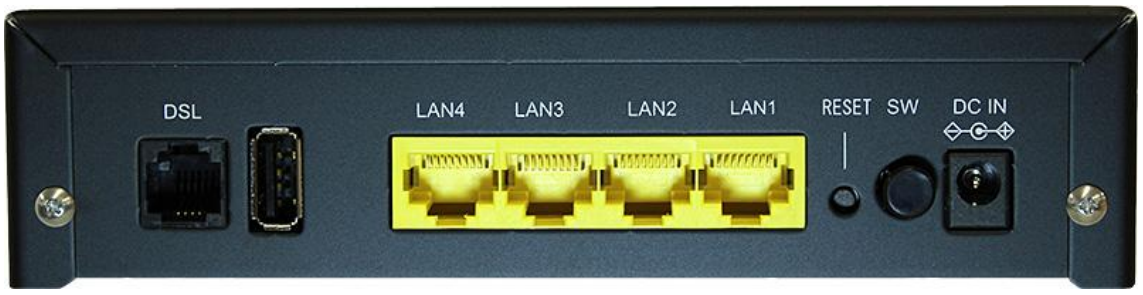
3 製品外観

<前面パネル>



LED 名		状態	説明
PWR		点灯	電源 ON 正常状態
		消灯	電源 OFF
LAN	LAN1	点灯	LAN1 接続中
		点滅	データ送受信中
		消灯	LAN1 未接続
	LAN2	点灯	LAN2 接続中
		点滅	データ送受信中
		消灯	LAN2 未接続
	LAN3	点灯	LAN3 接続中
		点滅	データ送受信中
		消灯	LAN3 未接続
	LAN4	点灯	LAN4 接続中
		点滅	データ送受信中
		消灯	LAN4 未接続
DSL		点灯	VDSL/ADSL 接続中
		点滅	VDSL/ADSL 接続試行中
		消灯	VDSL/ADSL 未接続

<背面パネル>



※ 付属の AC アダプタは本製品専用です。他の機器には接続しないでください。また、付属品以外の AC アダプタを本製品に接続しないでください。

名称	説明
DC-IN	AC アダプタ(DC12V)用ジャック
SW	電源スイッチ
RESET	リセットボタン ※2 秒押下＝再起動、10 秒以上押下＝設定初期化後に再起動
LAN (1,2,3,4)	LAN コネクタ（RJ-45 10/100Base-TX）
USB	非サポート
DSL	VDSL2/ADSL2+コネクタ（RJ-11）

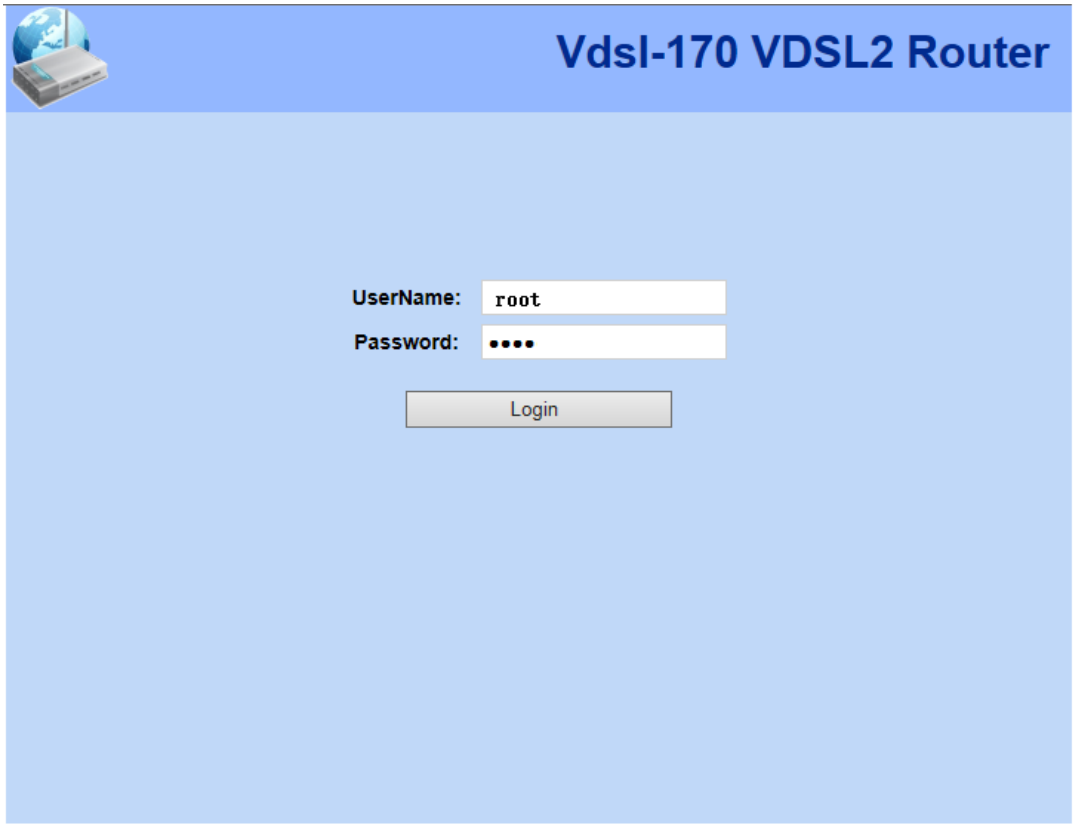
4 モデムの設定

本モデムは、主要なブラウザから容易に設定可能な WebGUI インタフェースを提供します。
※IE6 以上推奨

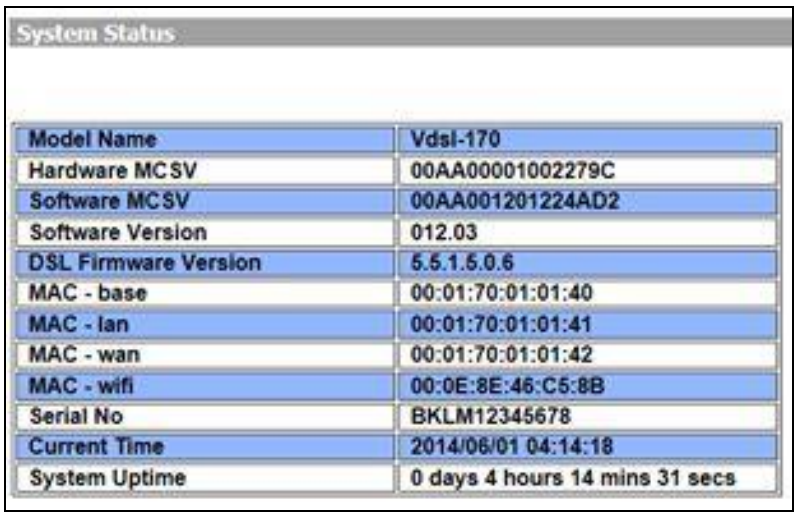
4.1 モデムへのログイン

①Internet Explorer などのブラウザの URL へ、「http://192.168.1.1 」を入力します。

②「Username」/「Password」欄へ「root」/「root」と入力し、「Login」ボタンをクリックしてログインします。



ログイン後、以下のシステム情報が表示されます。



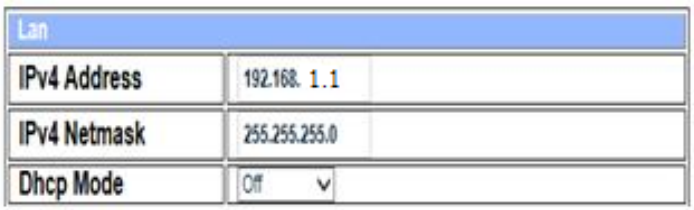
WebGUI メニュー	説明
Quick Setup	簡単セットアップメニューから設定を行います。
Network	基本的なネットワーク関連設定を行います。
Advance	以下その他ネットワーク関連設定を行います。 VLAN/RIP・OSPF/DDNS/IGMP
Security	セキュリティ関連設定を行います。
Management	管理機能関連設定を行います。
Show	モデムの詳細情報を表示します。
Status	モデムの動作状態を表示します。
Utilities	Traceroute、Ping 等トラブルシューティングツールを提供します。

4.2 クイックセットアップ

基本的に DSLAM（MX-161）との接続時は出荷状態から設定変更の必要はありませんが、「Quick Setup」メニューより IP アドレス変更など最低限必要なモデム設定を行うことができます。

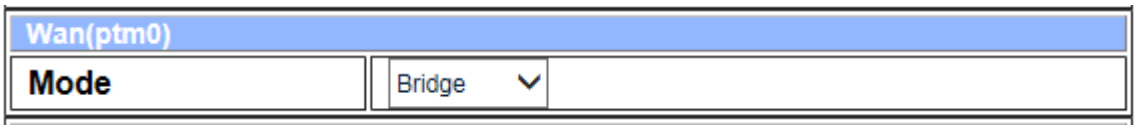
➢ LAN 設定

必要に応じて IP アドレス、サブネットマスクを変更します。



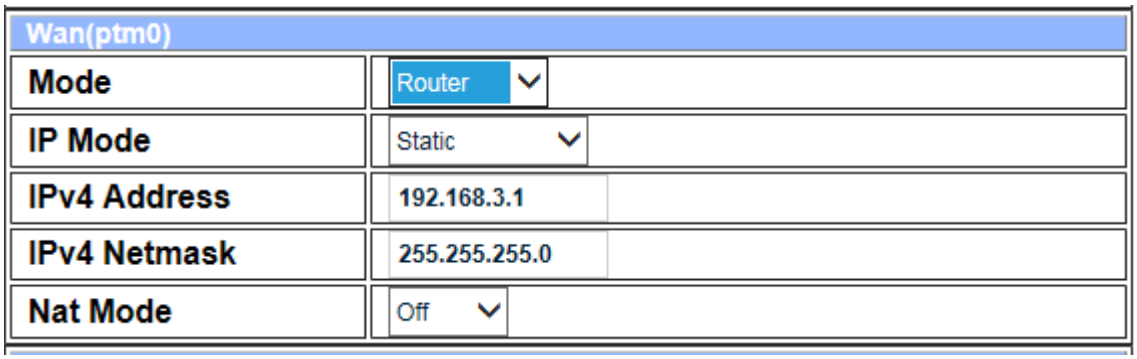
➢ **WAN 設定**

必要に応じて動作モード（デフォルト＝Bridge）を変更します。



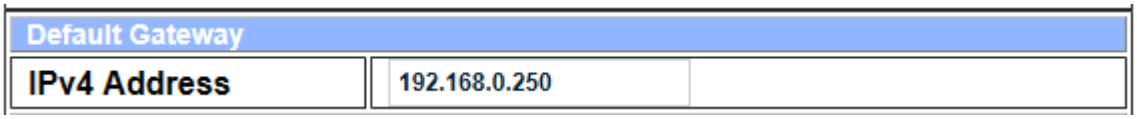
以下ルータモードは、ISP との接続時に以下いずれかのモデム終端方法（IP Mode）が選択可能ですが、現在サポートしておりません。

・Static/DHCP/PPPoE



➢ **デフォルトゲートウェイ設定**

必要に応じてデフォルトゲートウェイ IP アドレスを変更します。



➢ **DNS 設定**

必要に応じて DNS サーバの IP アドレスを変更します。

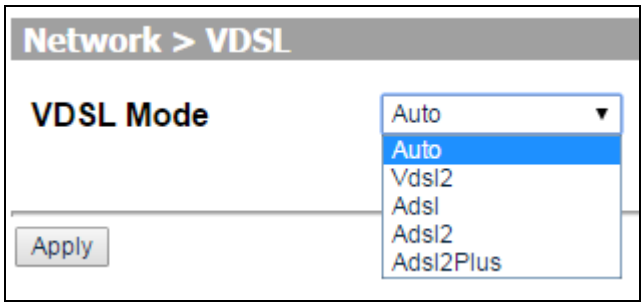
4.3 Network 設定

「Network」メニューでは、必要に応じてネットワーク関連の設定を行います。

- **VDSL**

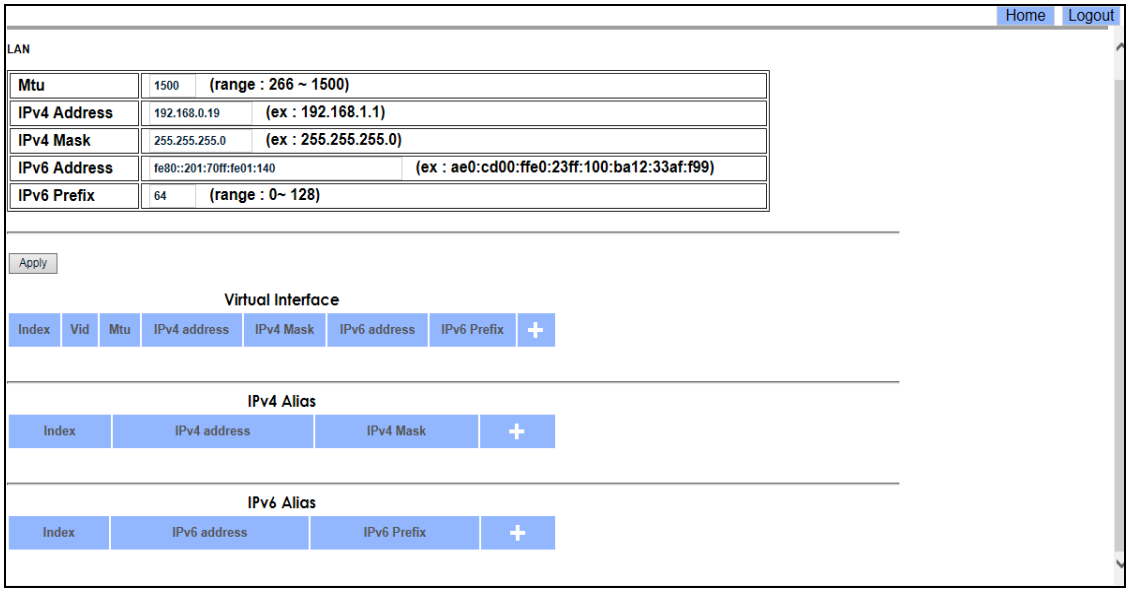
VDSL2 モードの設定を行います。

※初期値＝Auto（VDSL/ADSL 自動切り替えモード）



➢ LAN

LAN ポートの設定を行います。

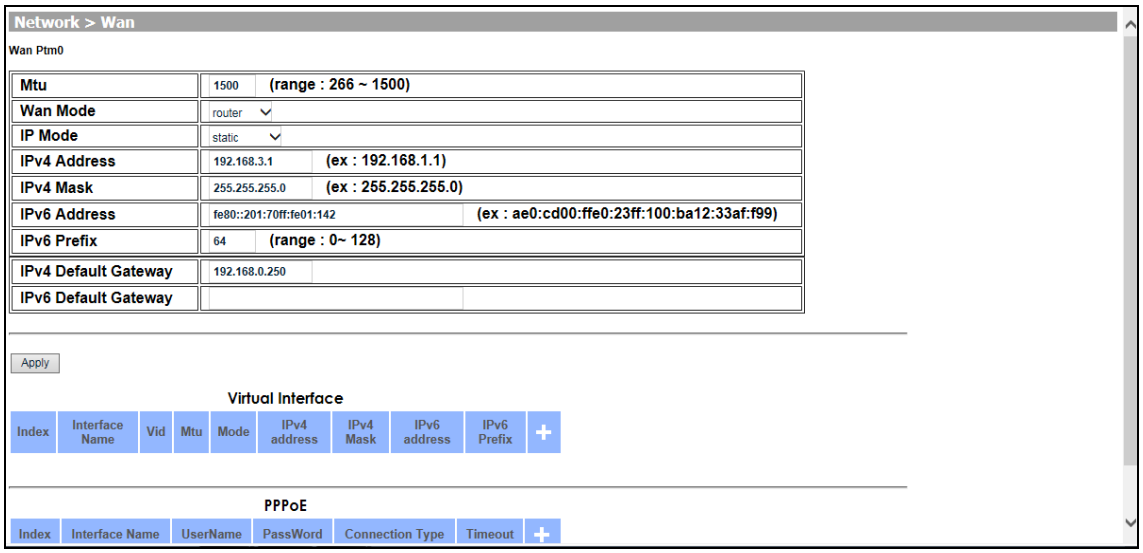


名称	初期値	説明
MTU	1500	MTU サイズ(Byte)を設定します。
IPv4 Address	192.168.1.1	IPv4 アドレスを設定します。
IPv4 Mask	255.255.255.0	プレフィックスビット長(サブネットマスク)を設定します。
IPv6 Address	-	IPv6 アドレスを設定します。
IPv6 Prefix	64	プレフィックスビット長(サブネットマスク)を設定します。

※Virtual Interface/IPv4 Alias/IPv6 Alias は現在サポートしておりません。

➢ WAN

WAN ポートの設定を行います。



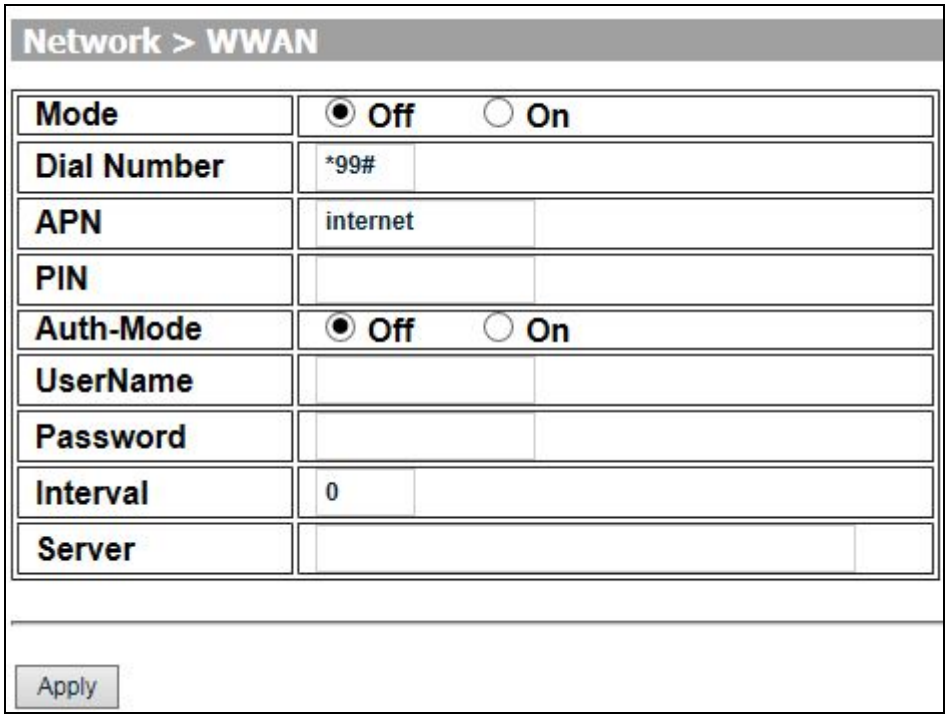
名称	初期値	説明
MTU	1500	MTU サイズ(Byte)を設定します。
IPv4 Address	192.168.1.1	IPv4 アドレスを設定します。
IPv4 Mask	255.255.255.0	プレフィックスビット長(サブネットマスク)を設定します。
IPv6 Address	–	IPv6 アドレスを設定します。
IPv6 Prefix	64	プレフィックスビット長(サブネットマスク)を設定します。
IPv4 Default Gateway	–	IPv4 デフォルトゲートウェイ IP アドレスを設定します。
IPv6 Default Gateway	–	IPv6 デフォルトゲートウェイ IP アドレスを設定します。

※Virtual Interface/IPv4 Alias/IPv6 Alias は現在サポートしておりません。

➢ **WWAN**

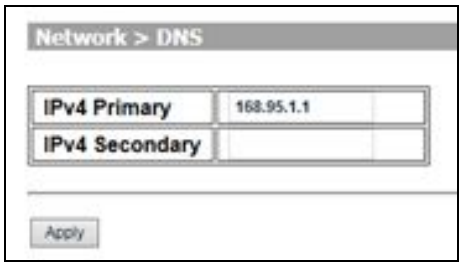
バックアップ回線用3G/LTE USB モジュール設定を行います。

本設定は現在サポートしておりません。



➢ **DNS**

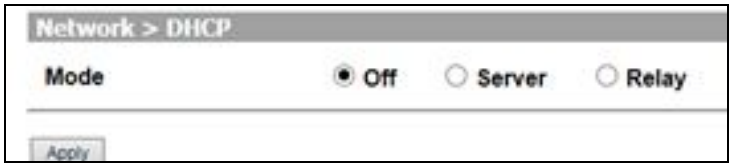
プライマリ・セカンダリ DNS サーバの設定を行います。



➢ **DHCP**

DHCP サーバの設定を行います。

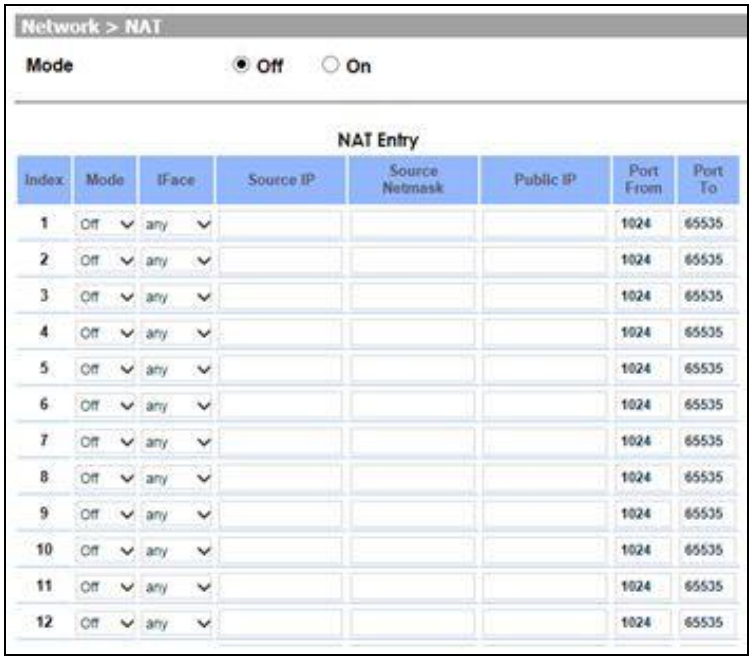
※Relay（リレーエージェント）はサポートしておりません。



➢ NAT

NAT（NAPT）テーブルを設定します。

※本設定は現在サポートしておりません。



➢ VirtualServer

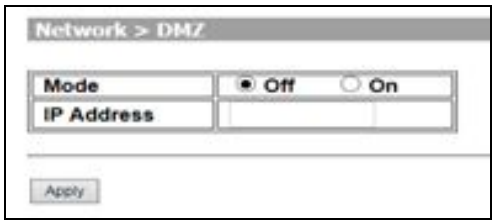
バーチャルサーバテーブルを設定します。

※本設定は現在サポートしておりません。

➢ **DMZ**

DMZ へ設置するサーバ IP アドレステーブルを設定します。

※本設定は現在サポートしておりません。



➢ **StaticRoute**

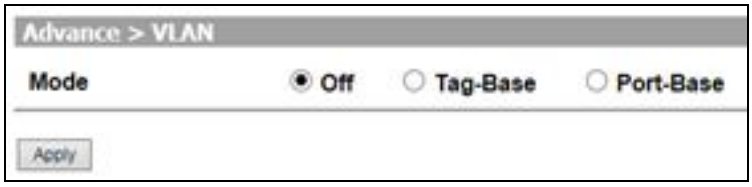
スタティック IP ルーティングテーブルを設定します。

4.4 Advance 設定

「Advance」メニューでは、必要に応じてその他のネットワーク関連設定を行います。

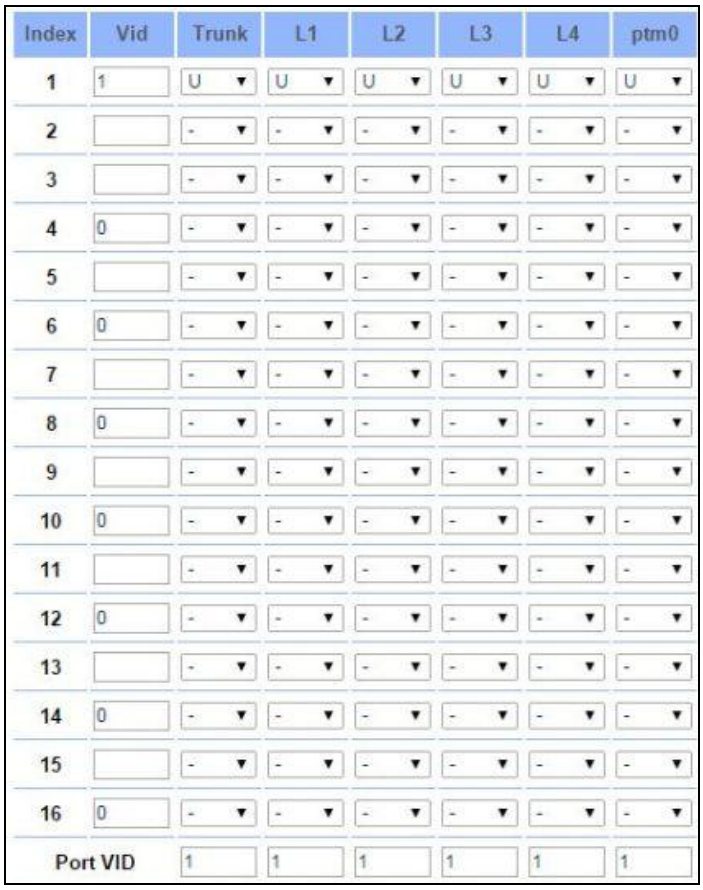
➢ **VLAN**

必要に応じて VLAN 設定を行います。



<Tag-Base>

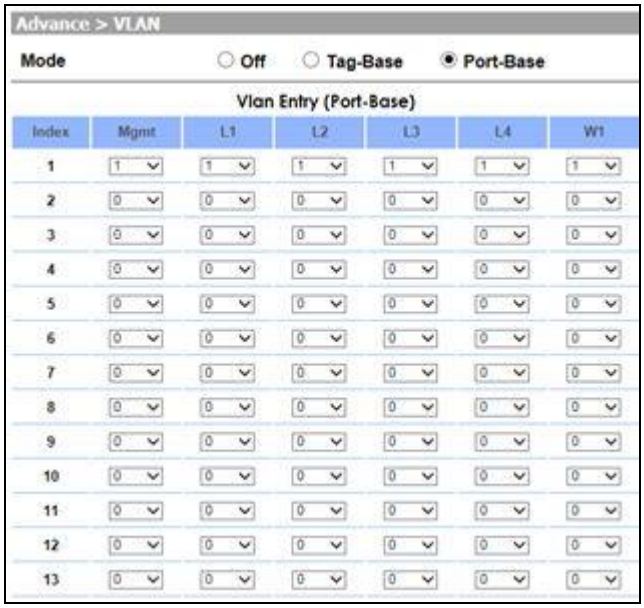
タグ VLAN の設定を行います。



Index	Vid	Trunk	L1	L2	L3	L4	ptm0
1	1	U	U	U	U	U	U
2		-	-	-	-	-	-
3		-	-	-	-	-	-
4	0	-	-	-	-	-	-
5		-	-	-	-	-	-
6	0	-	-	-	-	-	-
7		-	-	-	-	-	-
8	0	-	-	-	-	-	-
9		-	-	-	-	-	-
10	0	-	-	-	-	-	-
11		-	-	-	-	-	-
12	0	-	-	-	-	-	-
13		-	-	-	-	-	-
14	0	-	-	-	-	-	-
15		-	-	-	-	-	-
16	0	-	-	-	-	-	-
Port VID		1	1	1	1	1	1

<Port-Base>

ポートベース VLAN の設定を行います。



Advance > VLAN

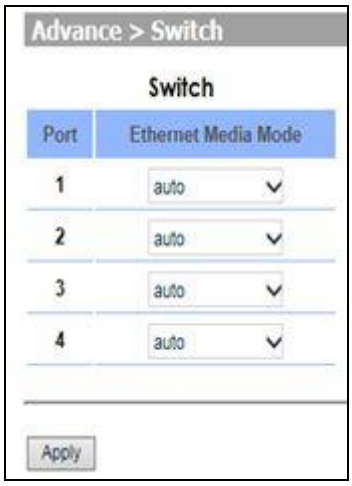
Mode: ○ Off ○ Tag-Base ● Port-Base

Vlan Entry (Port-Base)

Index	Mgmt	L1	L2	L3	L4	W1
1	1	1	1	1	1	1
2	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0
4	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0
7	0	0	0	0	0	0
8	0	0	0	0	0	0
9	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0

➢ **Switch**

LAN ポートの設定（Auto、100M/Full、100/Half、10/Full、10/Half、Disable）を行います。



➢ **RIP/OSPF**

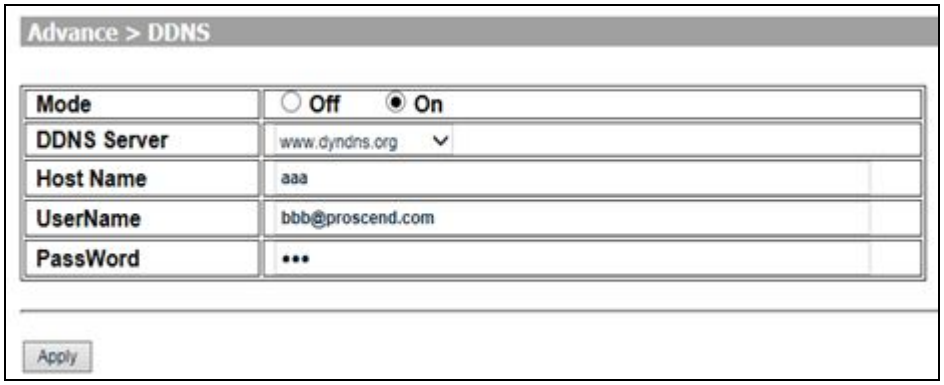
RIP/OSPF ルーティングの設定を行います。

※本設定は現在サポートしておりません。

➢ **DDNS**

DDNS サーバを設定します。

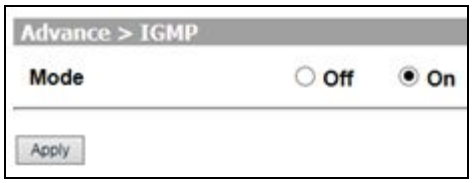
※本設定は現在サポートしておりません。



➢ **IGMP**

IGMP プロキシを有効・無効化します。

※本設定は現在サポートしておりません。

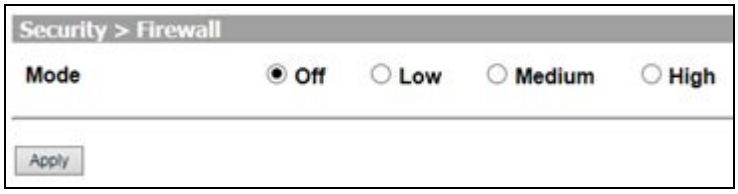


4.5 Security 設定

「Security」メニューでは、必要に応じてセキュリティ関連設定を行います。

➢ **Firewall**

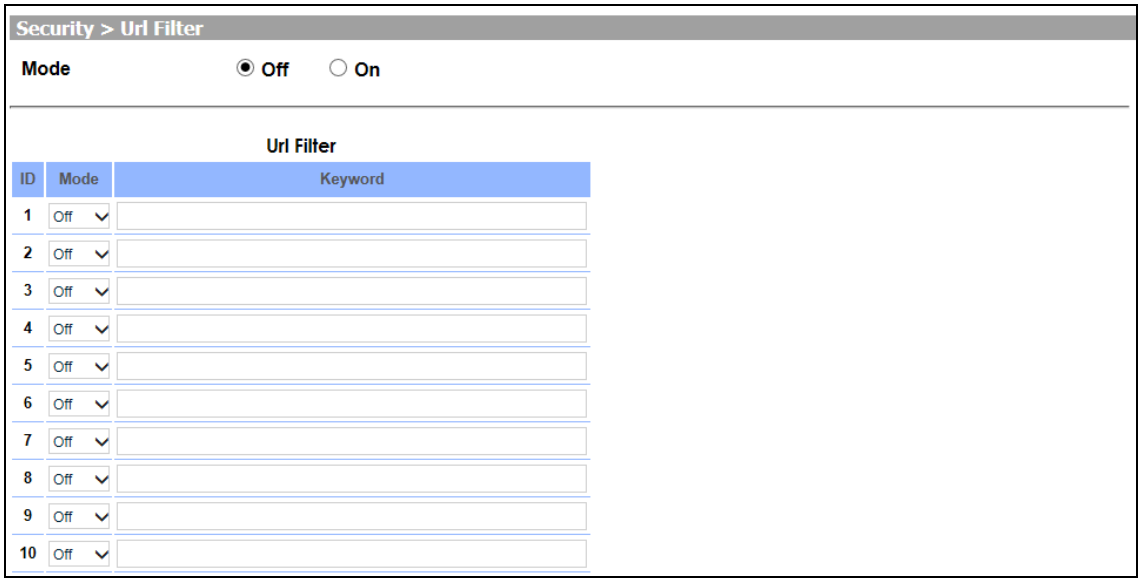
内部ネットワーク向け通信のセキュリティレベルを設定します。



➢ UrlFilter

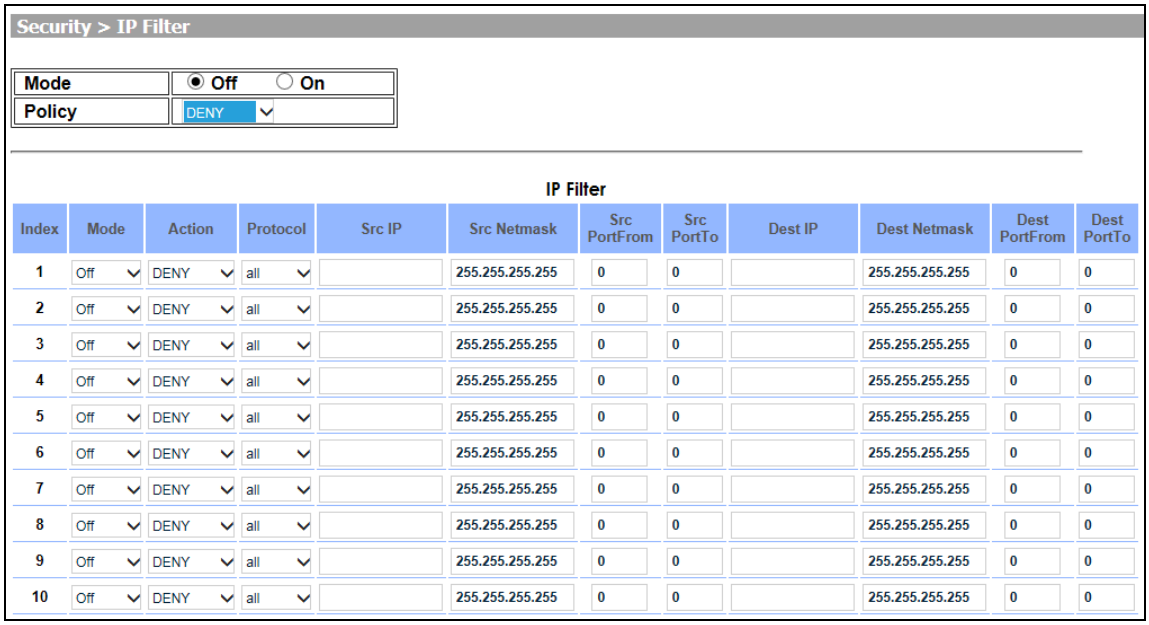
※本設定は現在サポートしておりません。

URL アドレスによるパケットフィルタリングの設定を行います。



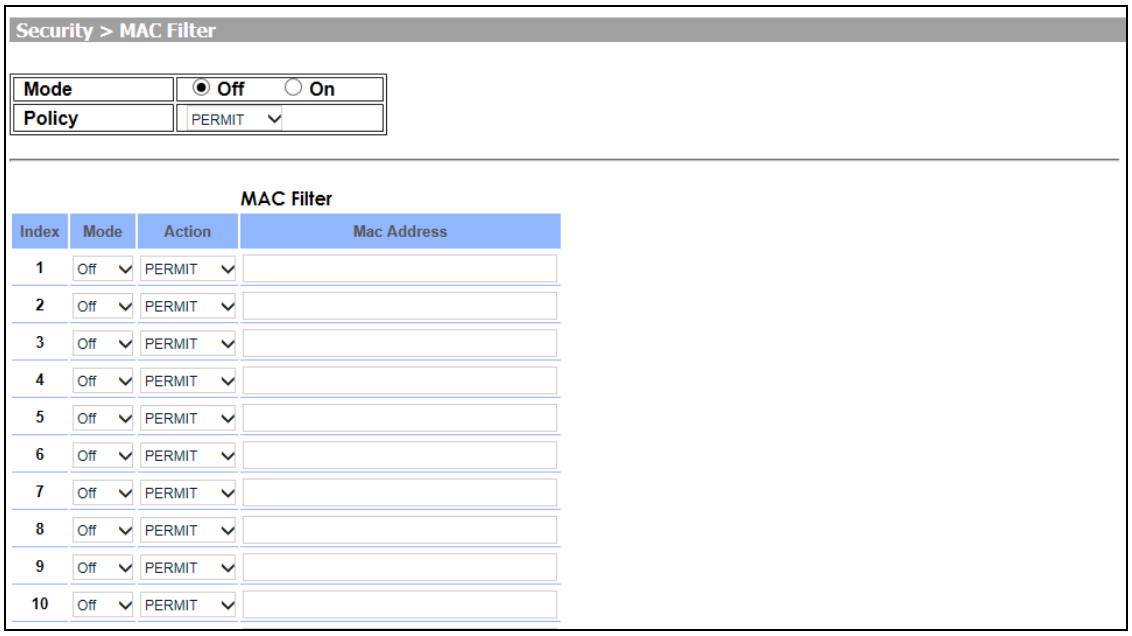
➢ IPFilter

送信元/宛先 IP アドレス、ポート番号によるパケットフィルタリングの設定を行います。



➢ MacFilter

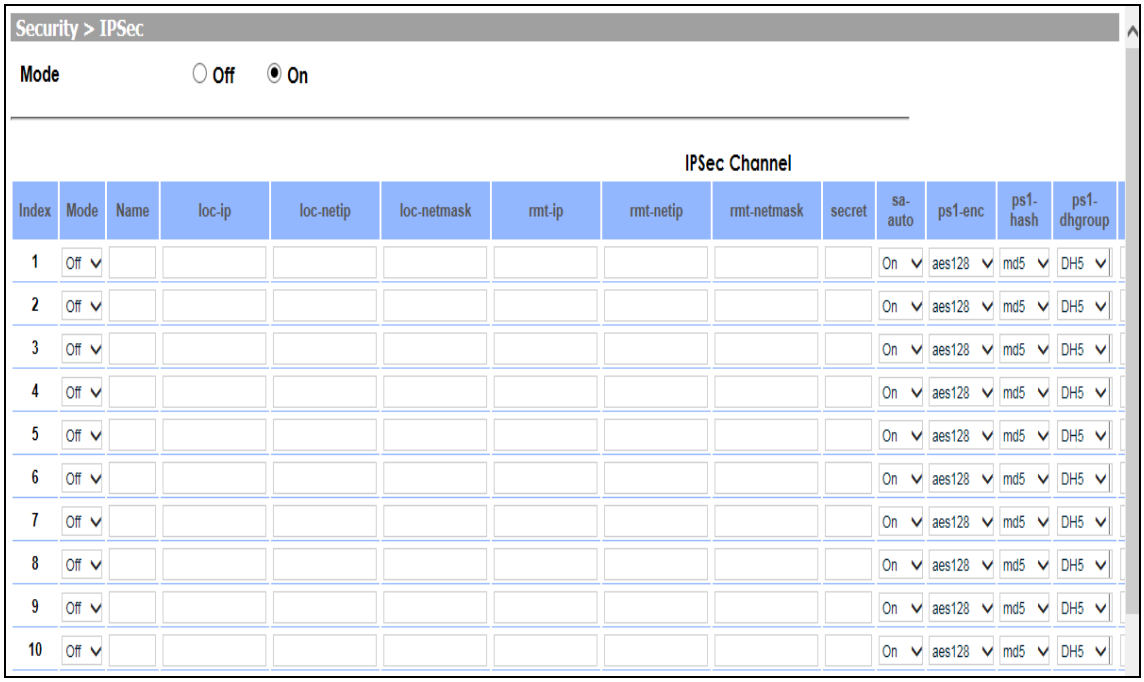
送信元 MAC アドレスによるパケットフィルタリングの設定を行います。



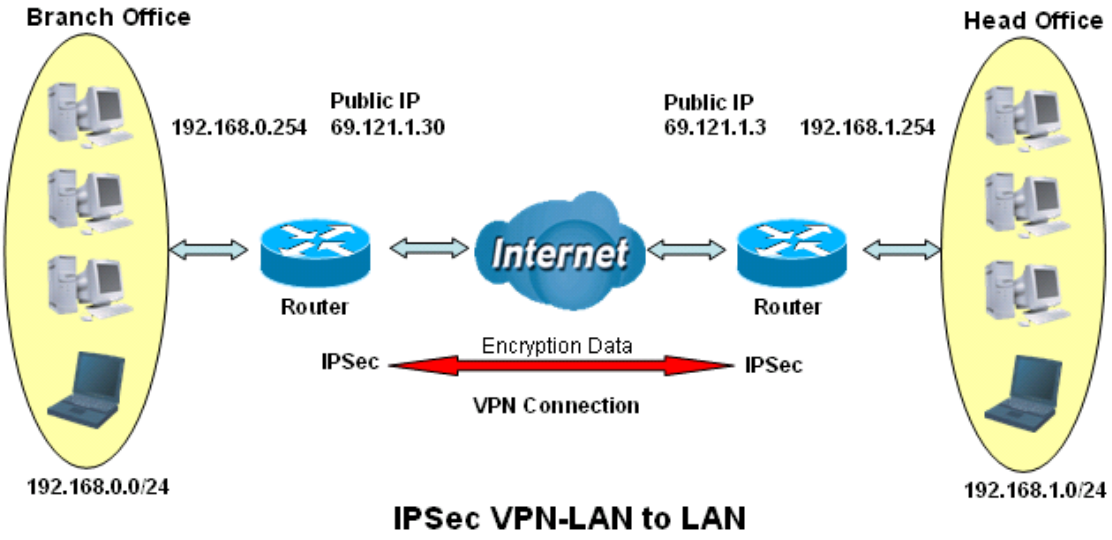
➢ IPSec

IPSec VPN の設定を行います。

※本設定は現在サポートしておりません。

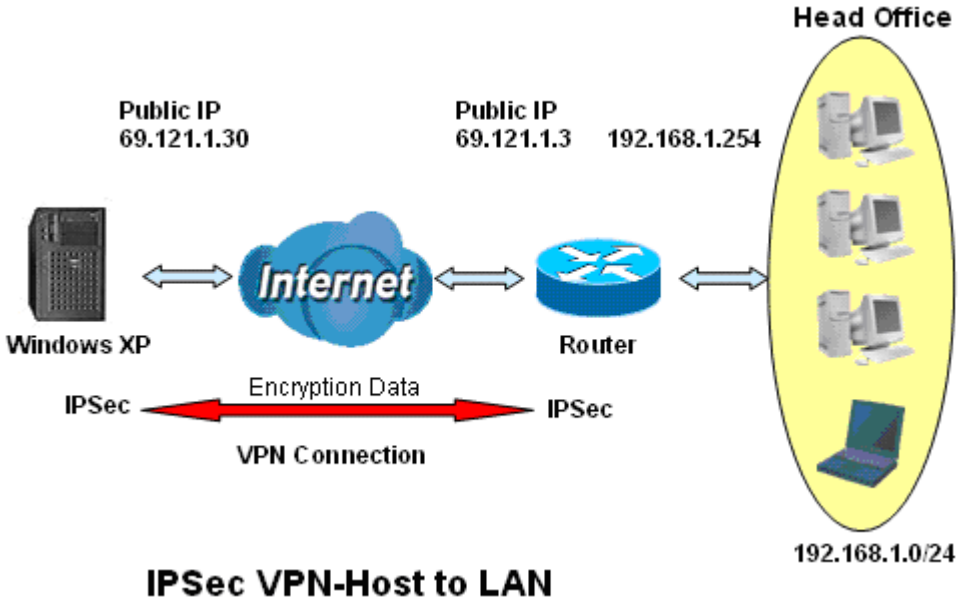


①モデム間構成イメージ図



IPSec VPN-LAN to LAN

②モデム・ホスト間イメージ図



IPSec VPN-Host to LAN

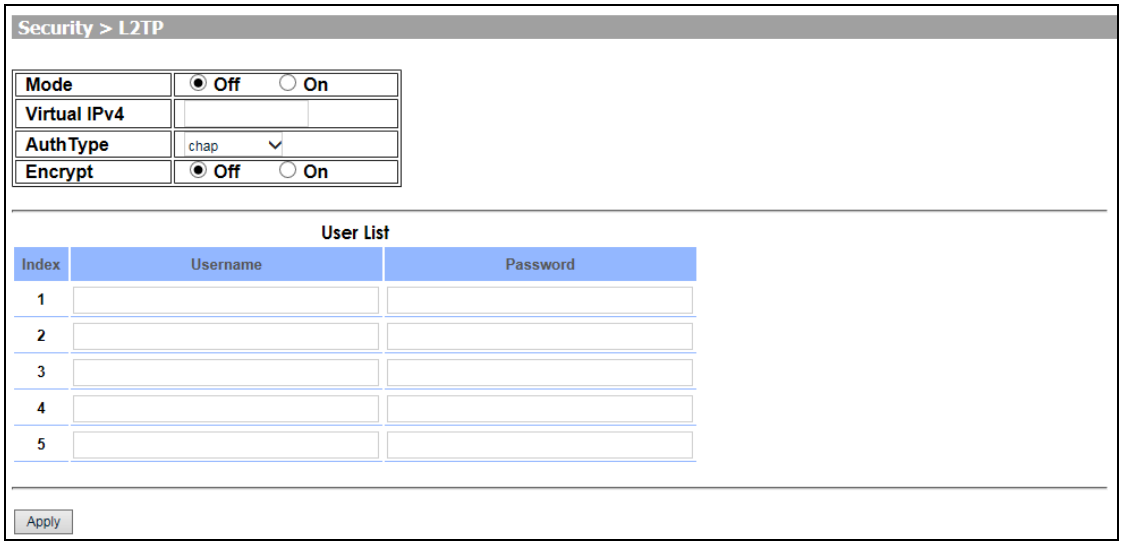
<設定例①>

	Branch Office	Head Office
Local Network ID	192.168.0.0/24	192.168.1.0/24
Local Router IP	69.1.121.30	69.1.121.3
Remote Network ID	192.168.1.0/24	192.168.0.0/24
Remote Router IP	69.1.121.3	69.1.121.30
IKE Pre-shared Key	12345678	12345678
VPN Connection Type	Tunnel mode	Tunnel mode
Security Algorithm	ESP:MD5 with AES	ESP:MD5 with AES

- **L2TP**

L2TP VPN の設定を行います。

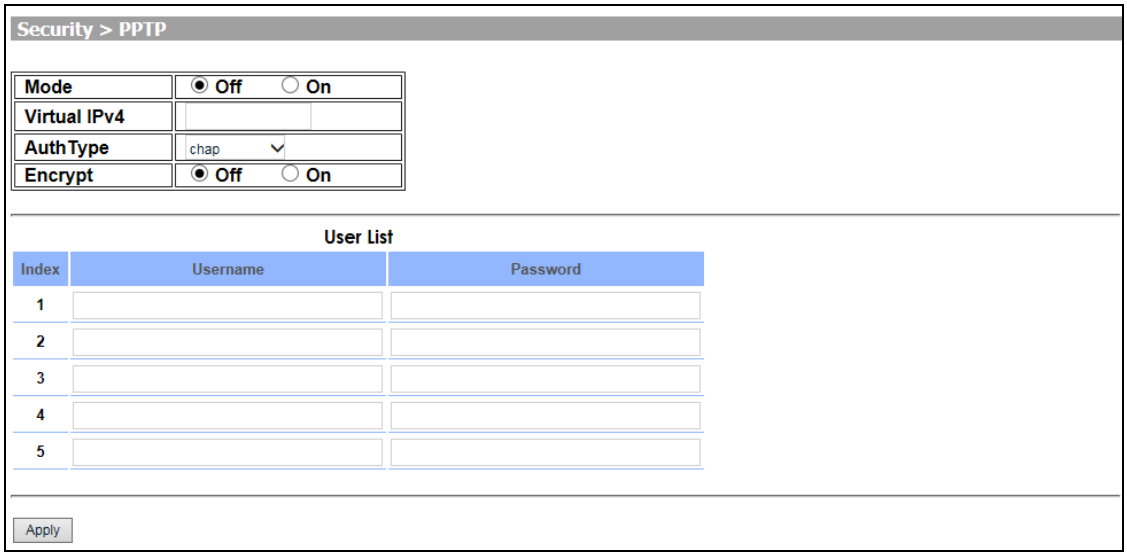
※本設定は現在サポートしておりません。



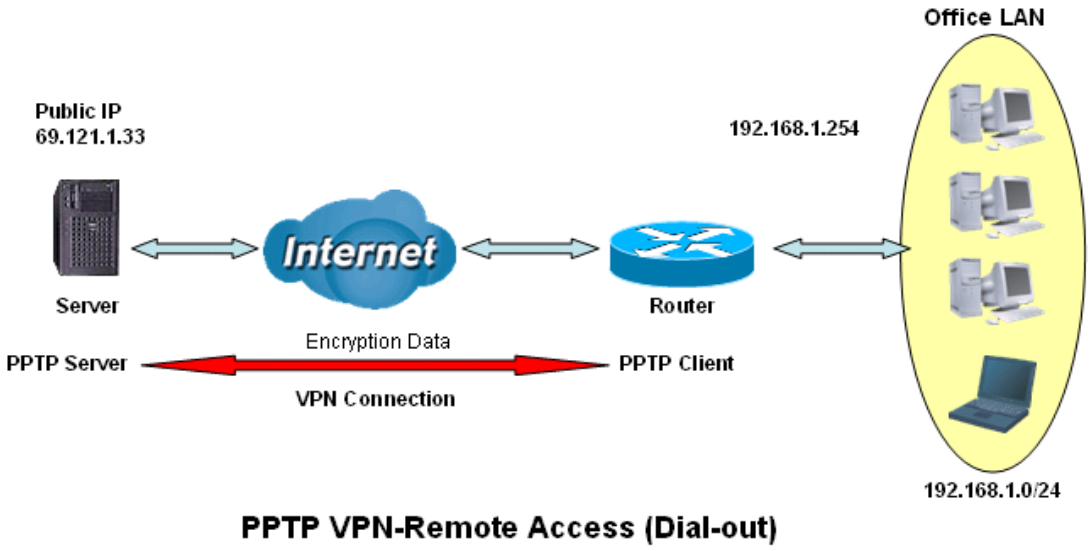
➢ PPTP

PPTP VPN の設定を行います。

※本設定は現在サポートしておりません。

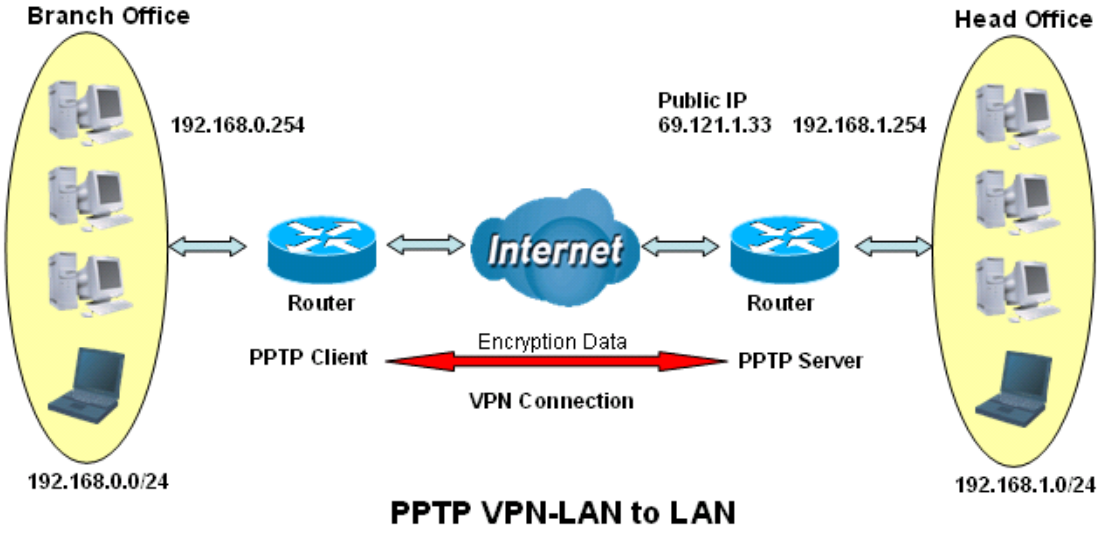


①モデム間構成イメージ図



PPTP VPN-Remote Access (Dial-out)

②モデム・ホスト間イメージ図

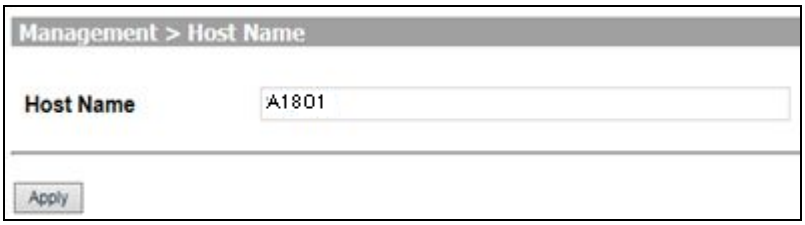


4.6 Management の設定

「Management」メニューでは、必要に応じてモデム管理機能の設定を行います。

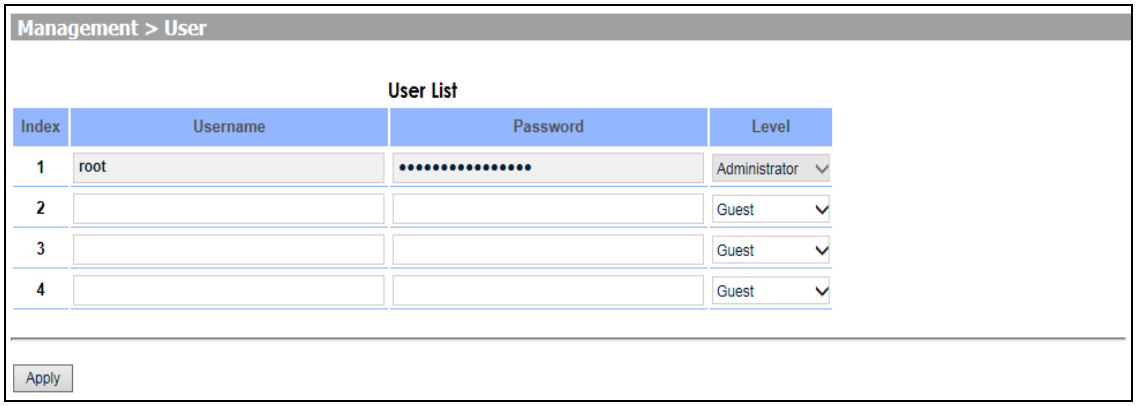
➢ **Hostname**

任意のホスト名を設定します。



➢ **User**

ログインユーザー名/パスワードの追加、変更を行います。



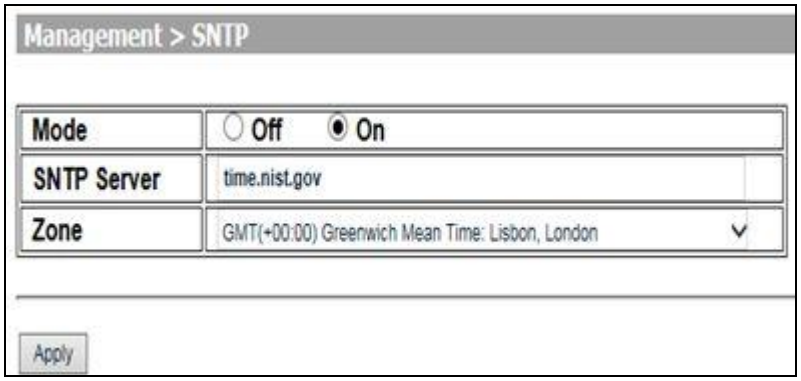
➢ **CA**

デジタル署名の設定を行います。

※本設定は現在サポートしておりません。

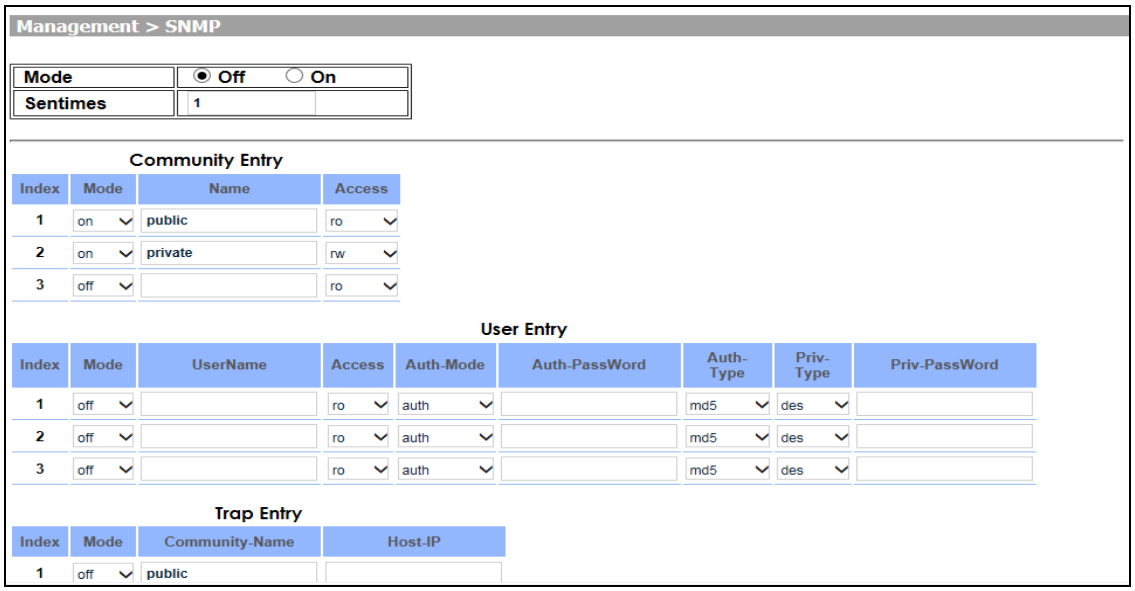
➢ **SNTP**

SNTP サーバによる時刻同期を設定します。



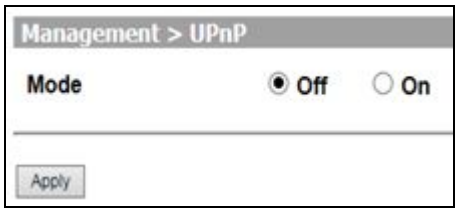
➢ SNMP

SNMP 関連設定を行います。



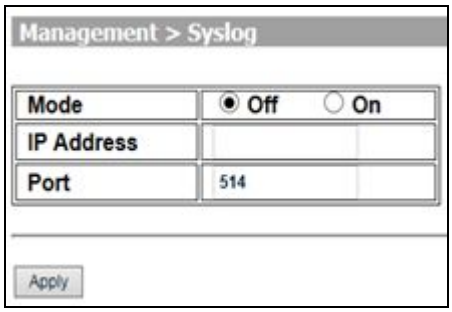
➢ UPnP

UPnP を有効・無効化します。



➢ Syslog

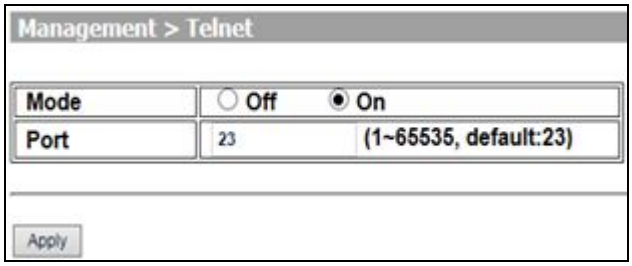
Syslog サーバの設定を行います。



- **Telnet**

Telnet の設定を行います。

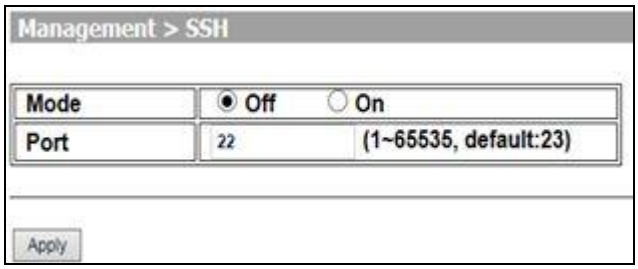
※CLI コマンド設定は現在サポートしておりません。



- **SSH**

SSH の設定を行います。

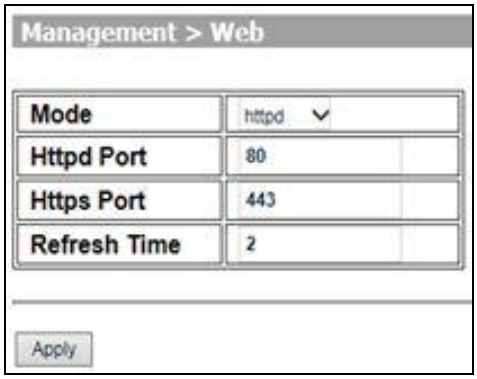
※CLI コマンド設定は現在サポートしておりません。



- **Web**

WebGUI アクセス有効・無効化を行います。

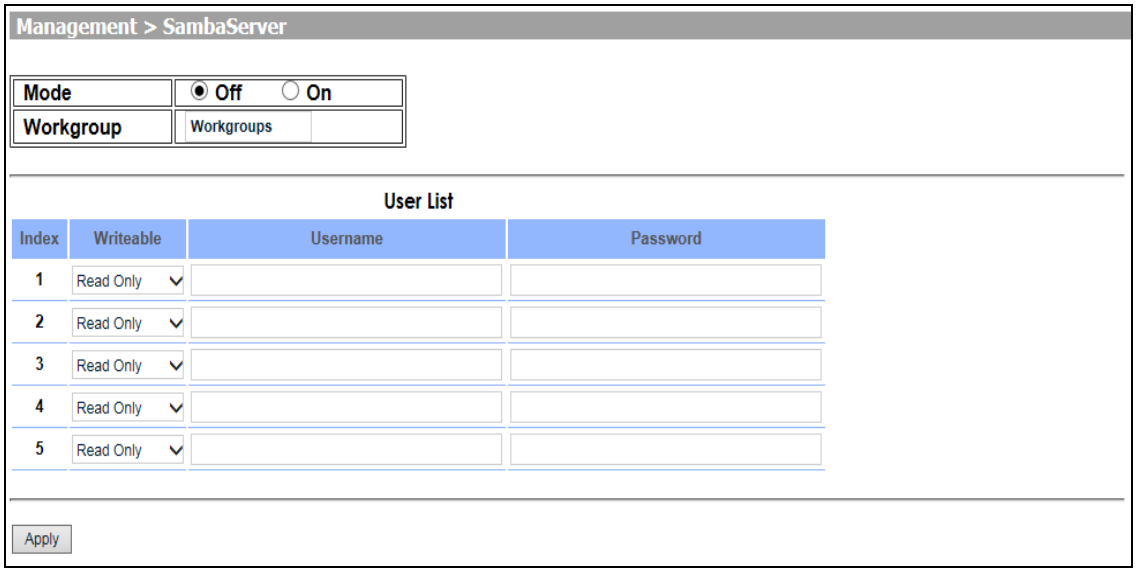
※HTTPS アクセスは現在サポートしておりません。



➢ SambaServer

Samba サーバの設定を行います。

※本設定は現在サポートしておりません。

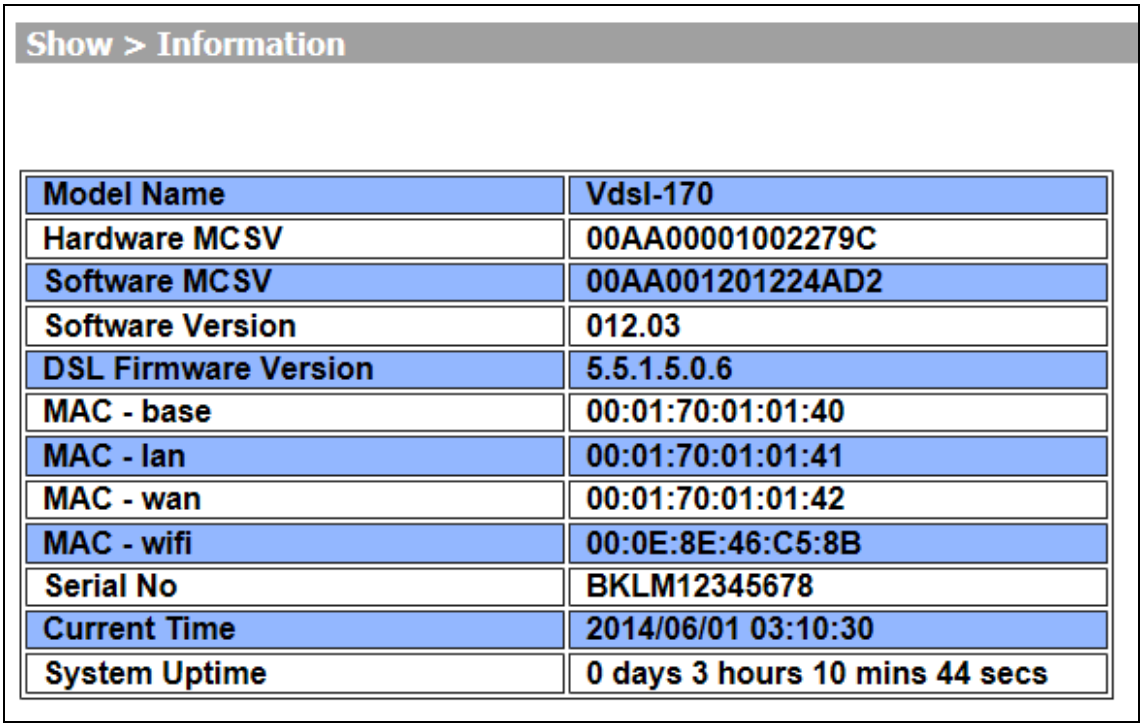


4.7 Show – モデム情報表示

「Show」メニューでは、各種モデム情報を表示します。

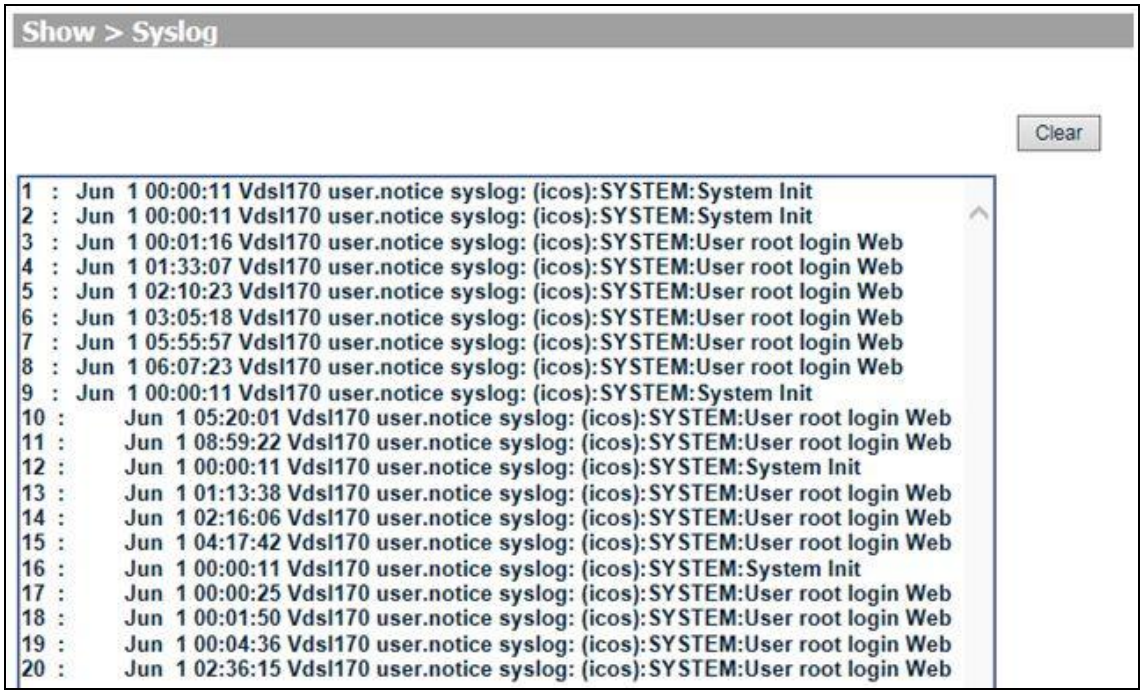
- Information

モデム本体のハードウェア/ソフトウェア情報を表示します。



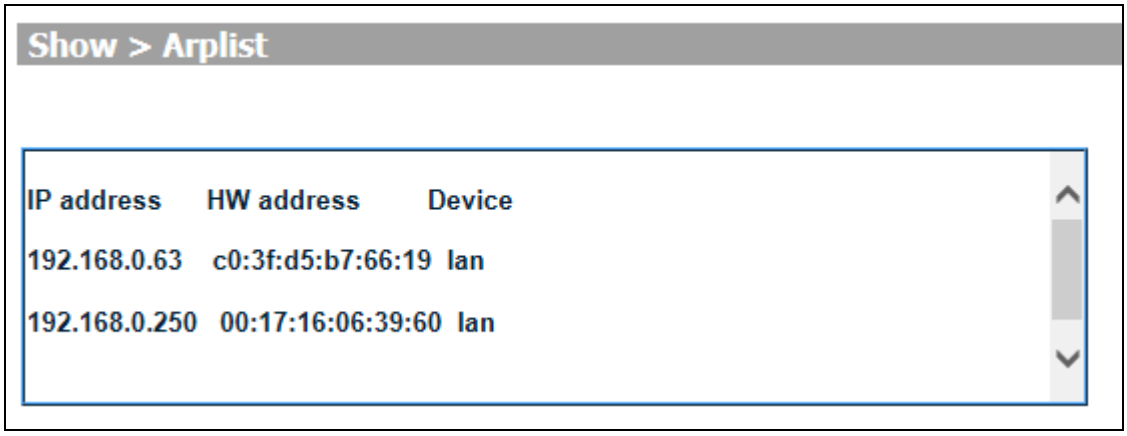
➢ **Syslog**

ログイン、再起動等のシスログ情報を表示します。


Show > Syslog
Clear
1 : Jun 1 00:00:11 Vdsl170 user.notice syslog: (icos):SYSTEM:System Init
2 : Jun 1 00:00:11 Vdsl170 user.notice syslog: (icos):SYSTEM:System Init
3 : Jun 1 00:01:16 Vdsl170 user.notice syslog: (icos):SYSTEM:User root login Web
4 : Jun 1 01:33:07 Vdsl170 user.notice syslog: (icos):SYSTEM:User root login Web
5 : Jun 1 02:10:23 Vdsl170 user.notice syslog: (icos):SYSTEM:User root login Web
6 : Jun 1 03:05:18 Vdsl170 user.notice syslog: (icos):SYSTEM:User root login Web
7 : Jun 1 05:55:57 Vdsl170 user.notice syslog: (icos):SYSTEM:User root login Web
8 : Jun 1 06:07:23 Vdsl170 user.notice syslog: (icos):SYSTEM:User root login Web
9 : Jun 1 00:00:11 Vdsl170 user.notice syslog: (icos):SYSTEM:System Init
10 : Jun 1 05:20:01 Vdsl170 user.notice syslog: (icos):SYSTEM:User root login Web
11 : Jun 1 08:59:22 Vdsl170 user.notice syslog: (icos):SYSTEM:User root login Web
12 : Jun 1 00:00:11 Vdsl170 user.notice syslog: (icos):SYSTEM:System Init
13 : Jun 1 01:13:38 Vdsl170 user.notice syslog: (icos):SYSTEM:User root login Web
14 : Jun 1 02:16:06 Vdsl170 user.notice syslog: (icos):SYSTEM:User root login Web
15 : Jun 1 04:17:42 Vdsl170 user.notice syslog: (icos):SYSTEM:User root login Web
16 : Jun 1 00:00:11 Vdsl170 user.notice syslog: (icos):SYSTEM:System Init
17 : Jun 1 00:00:25 Vdsl170 user.notice syslog: (icos):SYSTEM:User root login Web
18 : Jun 1 00:01:50 Vdsl170 user.notice syslog: (icos):SYSTEM:User root login Web
19 : Jun 1 00:04:36 Vdsl170 user.notice syslog: (icos):SYSTEM:User root login Web
20 : Jun 1 02:36:15 Vdsl170 user.notice syslog: (icos):SYSTEM:User root login Web

➢ **ArpList**

ARP テーブルを表示します。

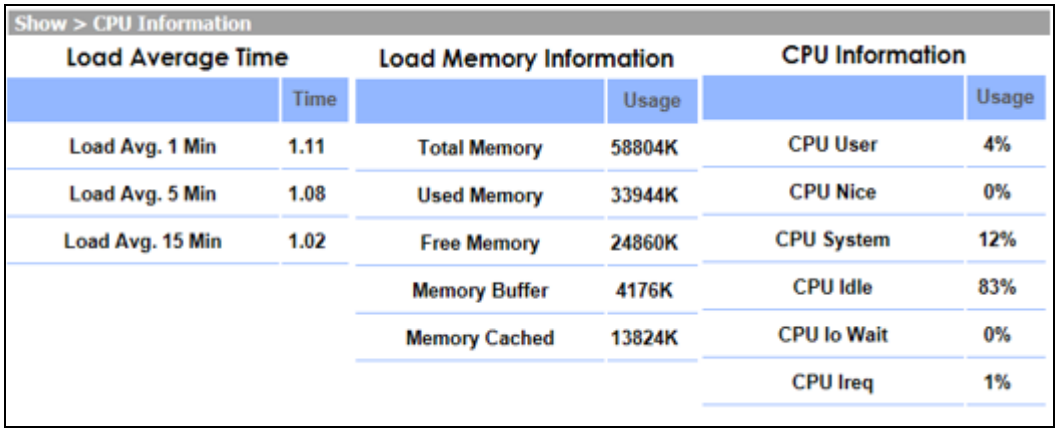


➢ **DhcpClient**

※本設定は現在サポートしておりません。

➢ **CpuInfo**

CPU 使用率情報を表示します。



Show > CPU Information

Load Average Time		Load Memory Information		CPU Information	
	Time		Usage		Usage
Load Avg. 1 Min	1.11	Total Memory	58804K	CPU User	4%
Load Avg. 5 Min	1.08	Used Memory	33944K	CPU Nice	0%
Load Avg. 15 Min	1.02	Free Memory	24860K	CPU System	12%
		Memory Buffer	4176K	CPU Idle	83%
		Memory Cached	13824K	CPU Io Wait	0%
				CPU Ireq	1%

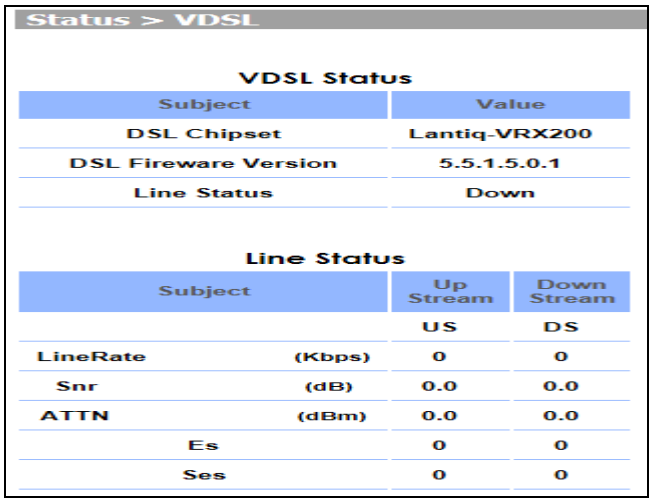
4.8 Status – モデム状態表示

「Status」メニューでは、モデムの状態を表示します。

Status
- VDSL
- Switch
- Statistics
- Samba
- RouteTable
- WWAN

➢ **VDSL**

VDSL（ADSL2+）ステータスを表示します。



Status > VDSL

VDSL Status

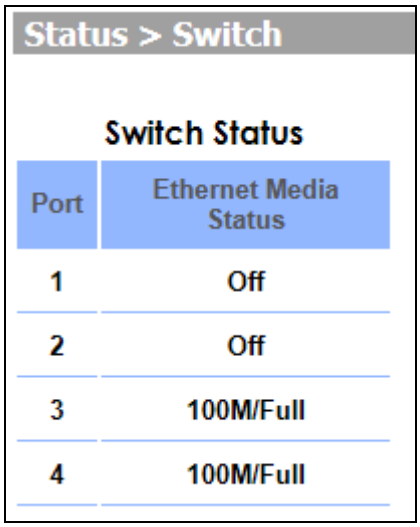
Subject	Value
DSL Chipset	Lantiq-VRX200
DSL Fireware Version	5.5.1.5.0.1
Line Status	Down

Line Status

Subject		Up Stream	Down Stream
		US	DS
LineRate	(Kbps)	0	0
Snr	(dB)	0.0	0.0
ATTN	(dBm)	0.0	0.0
Es		0	0
Ses		0	0

➢ **Switch**

LAN ポートステータスを表示します。



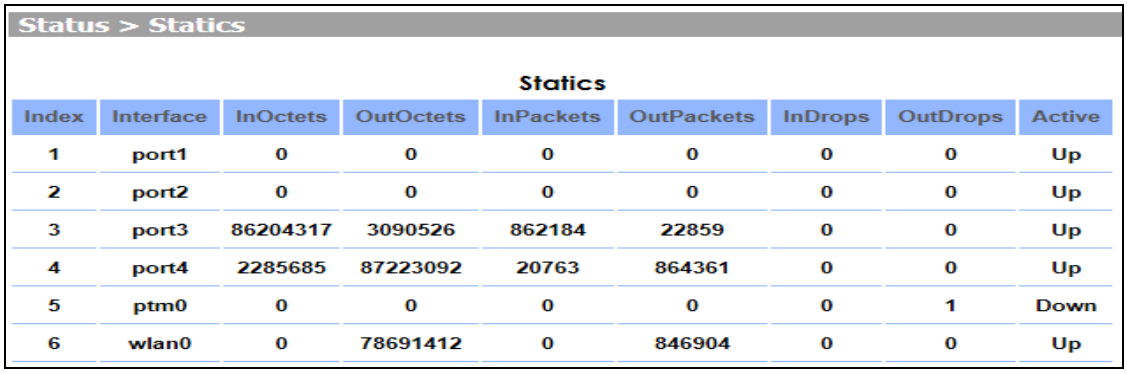
Status > Switch

Switch Status

Port	Ethernet Media Status
1	Off
2	Off
3	100M/Full
4	100M/Full

➢ **Statistics**

各ポートの送受信データ統計情報を表示します。



Status > Statics

Statics

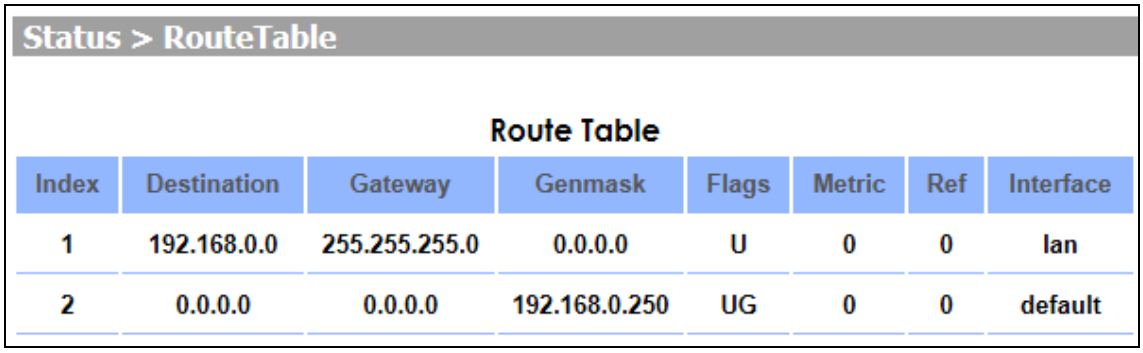
Index	Interface	InOctets	OutOctets	InPackets	OutPackets	InDrops	OutDrops	Active
1	port1	0	0	0	0	0	0	Up
2	port2	0	0	0	0	0	0	Up
3	port3	86204317	3090526	862184	22859	0	0	Up
4	port4	2285685	87223092	20763	864361	0	0	Up
5	ptm0	0	0	0	0	0	1	Down
6	wlan0	0	78691412	0	846904	0	0	Up

➢ **Samba**

※本設定は現在サポートしておりません。

➢ **RouteTable**

ルーティングテーブルを表示します。



Status > RouteTable

Route Table

Index	Destination	Gateway	Genmask	Flags	Metric	Ref	Interface
1	192.168.0.0	255.255.255.0	0.0.0.0	U	0	0	lan
2	0.0.0.0	0.0.0.0	192.168.0.250	UG	0	0	default

➢ **WWAN**

3G/4G USB モデムの設定を行います。

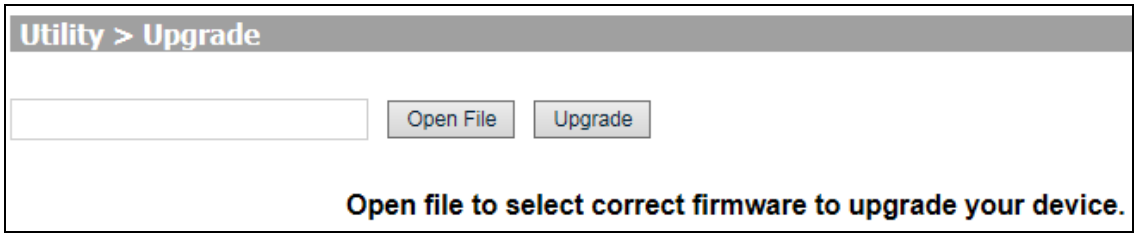
※本設定は現在サポートしておりません。

4.9 Utilities – メンテナンス用ツール

「Utilities」メニューでは、モデム解析ツールを提供します。

➢ **Upgrade**

弊社より提供するモデムファームウェアへアップグレードを行います。

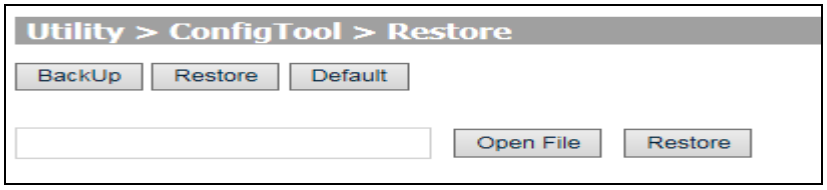


※「Upgrade」ボタン押下すると、1 分程度でアップグレードされ、自動的に再起動します。

※アップグレード前に、必ずバックアップファイルを保存することを推奨します。

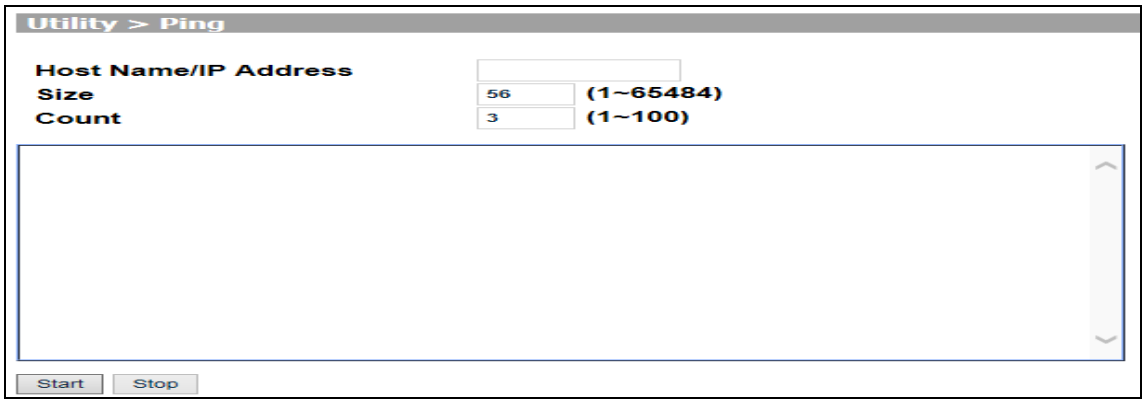
➢ **ConfigTool**

モデム設定ファイルのバックアップ「Backup」、レストア「Restore」、初期化「Default」を行います。



- **Ping**

任意のホストへ Ping を実行して、IP 到達性を確認します。

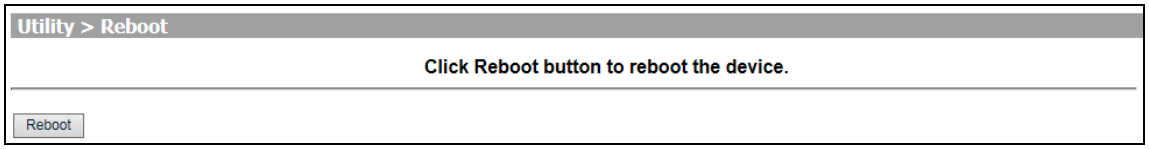


- **TraceRoute**

任意のホストへ TraceRoute を実行して、IP 経路を確認します。

- **Reboot**

モデムを再起動します。



5 製品仕様

製品名		ABiLINX 1801
伝送方式		ITU-T G.992.1 (DMT) Annex A/B ITU-T G.992.2 (G.lite) Annex A/B ITU-T G.992.3 (ADSL2) Annex A/B ITU-T G.992.5 (ADSL2+) Annex A/B ITU-T G993.2 (VDSL2) Annex A/B/C
伝送速度		ADSL2+: 上り 1.2Mbps/下り 24Mbps VDSL2: 上り 100Mbps/下り 100Mbps
使用周波数帯域		ADSL2+ : 25～2208kHz（Annex A 選択時） VDSL2 : 32kHz～30MHz（Profile30a 選択時）
最大フレーム長		1522byte (VLAN Tag 含む)
インタフェース	**LAN**	RJ-45 x4(10/100BASE-TX) （オートネゴシエーション、オート MDI/MDI-X 対応）
	DSL	RJ-11 x1
	USB	USB2.0 x1 （未サポート）
	RESET	リセットボタン
	Power	電源スイッチ
寸法		(W)160 x (H)40 x (D)127mm （突起部含まず）
重量		500g 以下
電源		AC アダプタ入力： AC 100-240V、50/60Hz
消費電力		最大 8W
動作温度		0～40℃
動作湿度		10～90%RH （結露なきこと）
保存温度		-40～+70℃
保存湿度		10～95%RH （結露なきこと）
認定		VCCI Class B、RoHS、PSE、CE Marking、 EN60950-1
製品保証期間		購入より 1 年間
付属品		AC アダプタ

6 製品保証

◆ 故障かなと思われた場合には、弊社カスタマサポートまでご連絡ください。

1) 修理を依頼される前に今一度、この取扱説明書をご確認ください。
2) 本製品の保証期間内の自然故障につきましては無償修理させて頂きます。
3) 故障の内容により、修理ではなく同等品との交換にさせて頂く事があります。
4) 弊社への送料はお客様の負担とさせて頂きますのでご了承ください。

初期不良保証期間:

ご購入日より **3ヶ月間**（弊社での状態確認作業後、交換機器発送による対応）

製品保証期間:

《本体》ご購入日より **1年間**（お預かりによる修理、または交換対応）
《AC アダプタ》ご購入日より **1年間**（お預かりによる修理、または交換対応）

◆ 保証期間内であっても、以下の場合は有償修理とさせて頂きます。
（修理できない場合もあります）

1) 使用上の誤り、お客様による修理や改造による故障、損傷
2) 自然災害、公害、異常電圧その他外部に起因する故障、損傷
3) 本製品に水漏れ・結露などによる腐食が発見された場合

◆ 保証期間を過ぎますと有償修理となりますのでご注意ください。

◆ 一部の機器は、設定を本体内に記録する機能を有しております。これらの機器は修理時に設定を初期化しますので、お客様が行った設定内容は失われます。恐れ入りますが、修理をご依頼頂く前に、設定内容をお客様にてお控えください。

◆ 本製品に起因する損害や機会の損失については補償致しません。

◆ 修理期間中における代替品の貸し出しは、基本的に行っておりません。別途、有償サポート契約にて対応させて頂いております。有償サポートにつきましてはお買い上げの販売店にご相談ください。

◆ 本製品の保証は日本国内での使用においてのみ有効です。

製品に関するご質問・お問い合わせ先

ハイテクインター株式会社
カスタマサポート
TEL 0570-060030
E-mail support@hytec.co.jp
受付時間 平日 9:00～17:00

Copyright © 2015
HYTEC INTER Co., Ltd.